

市の家計簿を 公表します

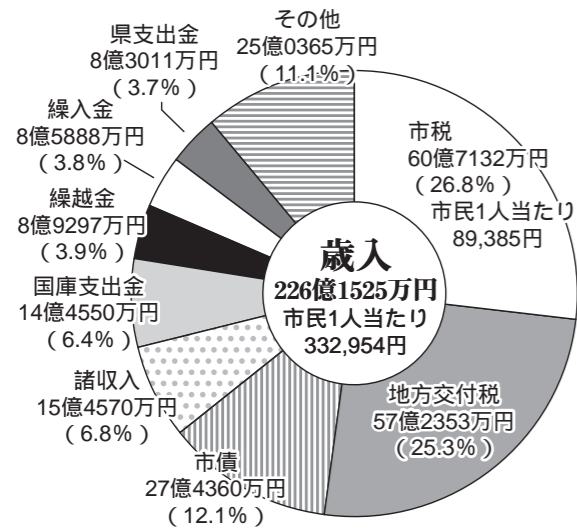
市のお金がどのように使われ、また市の財政がどのように運営されているのかを市民の皆さんから知っていただくため、毎年2回財政事情を公表しています。今号では、平成15年度の決算見込みをお知らせします。

一般会計繰越額

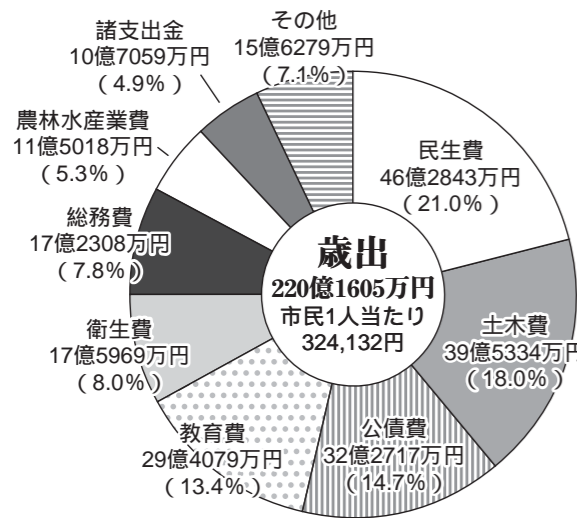
歳入	歳出	差引
226億1525万円	220億1605万円	5億9920万円

このうち3405万円は平成16年度への繰越事業の財源として使われるため、5億6515万円が実質的な繰越額

金額は1万円未満を、比率は小数点第1位未満を四捨五入していますので、合計と合わない場合があります。
平成16年3月31日現在の新津市の人口は67,923人、世帯数は21,819世帯です。以下、同じ。



グラフA 一般会計決算見込み



一般会計の繰越額は約五億六千五百万円
平成15年度は、バイオリサーチパーク構想や環境施策の推進など、地域の特性を生かしたまちづくりを行うことを基本方針に、自治体を取り巻く少子高齢化、市町村合併への取り組みなどといった社会情勢や課題に対応した行政運営と財政改革の推進に努めました。また、限られた財源を市民のために有効に使うことを常に念頭に置き、必要な事業に優先順位を持って取り組みました。
その結果一般会計では、歳入が前年度に比べて三三・三%の増、

平成15年度 特別会計の決算見込み

特別会計名	歳入	歳出
老人保健特別会計	70億7014万円	70億1396万円
下水道事業特別会計	48億2220万円	46億8638万円
国民健康保険特別会計	47億4343万円	46億7779万円
介護保険特別会計	37億9203万円	37億1467万円

平成15年度 水道事業会計の決算見込み

区分	歳入	歳出
収益的収支	14億9091万円	12億5627万円
資本的収支	5億4585万円	12億9898万円

資本的収支の不足額7億5313万円は、損益勘定留保資金、減積立金および建設改良積立金などを取り崩して補いました。

各特別会計と水道事業会計の決算見込み
特別会計と水道事業会計の平成15年度決算見込みは、左の表のとおりです。
特別会計は、特定の歳入を特定の歳出に充てて、一般会計と区別して経理するものです。
水道事業は、企業会計として独立して経理を行っています。平成15年度では、出水不足解消を図る配水管改良と浄水場の施設改良工事、秋葉高々区配水池の築造工事などを実施して、安全でおいしい水を安定して供給することに努めました。

歳出も四・八%の増となり、約五億六千五百万円の繰越額を出す決算見込みとなりました。
主な事業としては、新津駅東口駅前広場、流域下水道し尿等投入施設、小合地域活動センター、阿賀野川水辺プラザ(仮称)の整備と消防車両の購入や第五中学校屋内運動場の改築などを実施し、市民の生活基盤や福祉・教育関連に積極的な投資を行いました。



市議会 6月定例会

市町村合併についての廃置分合と 平成十六年度予算を審議

市議会六月定例会が、六月十一日から三十日までの二十日間の会期で開かれました。今回の議会では、市長の施政方針に基づく平成十六年度当初予算のほか、市町村合併に伴う廃置分合などが審議されました。
※平成十六年度当初予算については、広報七月一日号の二ページ以降をご覧ください。

廃置分合を可決

市町村合併について、新津市を廃してその区域を新潟市に編入することを新潟県知事に申請する「廃置分合」についての議案が可決されました。
※廃置分合などについては、別冊「みんなで考えよう市町村合併③」をご覧ください。

平成十六年度 予算を決定

広報七月一日号でお知らせしたとおり、平成十六年度は四月から六月までの間、暫定予算により予算を執行したため、七月以降を含めた当初予算は六月定

市税条例の一部 などを改正

地方税法が改正されたことに伴って、新津市市税条例の一部が改正されたほか、新津市市立幼稚園条例の一部などが改正されました。
このほか、新たに市道として五路線(総延長238m)が認定されました。

請願・発議を審議

今回の議会で審議された請願・発議は、すべて採択・可決されました。

行政委員などを 新たに推薦・選任

今回の議会で、市議会の合併問題調査研究特別委員会副委員長に石川幸二議員が互選されたことが報告されました。
また、丹後力ズさん(美幸町2、67歳)を固定資産評価審査委員会委員に選任することが同意されたほか、金子重雄さん(古田ノ内大野開、67歳)を農業委員会委員(2号委員)として議会推薦することが同意されました。

請願(採択)
・適正規模の少人数学級の実現をはじめとする教育予算の充実を求める請願書
・義務教育費国庫負担制度の現行維持を求める請願書
・適正規模の少人数学級の実現をはじめとする教育予算の充実を求める請願書
・義務教育費国庫負担制度の現行維持を求める請願書
発議(可決)
・適正規模の少人数学級の実現をはじめとする教育予算の充実を求める請願書
・義務教育費国庫負担制度の現行維持を求める請願書